

熊本学(伝統文化)



郷土に伝わる様々な伝統と文化
～先人から受け継いだ技と思い～

コース

第1回

ふるさが好きになる「郷土料理」
～肥後の食文化から見てくるもの～

尚絅大学

教授 守田 真里子 先生

熊本の郷土料理を元に、熊本の歴史と食文化について学びました。地域の高齢化が進む中、ふるさとの味を後世に残していきたいと感じる講座でした。



第4回

藩学の必修科目「武田流騎射流鎗馬」
～日本に二流派のみ残る正統古武道～

武田流騎射流鎗馬

第45代(竹原家14代)宗家師範

竹原宇治宿禰浩太惟愛 先生

流鎗馬、竹原家の成り立ち、現在の取組のお話と共に、武田流の姿勢・礼の仕方を実践にて学びました。講師の真直ぐな姿勢に、受講生も真剣に耳を傾けていました。



第2回

利休直伝の茶の湯「肥後古流」
～400年の歴史と細川文化～

茶道肥後古流白水会

会長 小堀 俊夫 先生

千利休から引き継いだ茶の湯の精神を、今も変わらず受け継いでいる「肥後古流」。その歴史と細川家との関わりについて貴重な資料を通して学びました。



第5回

熊本の風土から生まれた「肥後狂句」
～風刺とユーモアを織り交ぜた地域文芸～

肥後狂句連盟

会長 橋本 芳孫 先生

熊本に伝わる「肥後狂句」は人間の心情をユーモラスに、悲しい・辛い話もクスリと笑う句に表現できます。どの様にして句が作られるのか学びました。



現地学習

第3回

肥後職人の技に迫る
～暮らしの知恵が生み出した「県伝統工芸品」～

熊本県伝統工芸館

熊本県伝統工芸館

学芸員 杉井 涼子 先生

熊本の伝統工芸品について学びました。講師の解説を交えながら見る工芸品の数々は、熊本の歴史と文化、風土を感じさせました。座学で学んだ知識がより深まる講座になりました。



受講生の感想

- 熊本のことは何でも知っている気になっていたが、知らない事が多く、熊本に対する見方が変わった気がします。熊本に対して誇りを持って踏み込む事も必要だと思いました。
- 熊本の奥ゆかしさには、味があると感じました。
- 熊本独自の文化や歴史を知る事ができて、大変良かったです。